すこやか 9月



令和4年9月1日 浅羽学園 浅羽北小学校 保健室



静岡県も含め、全国的に新型コロナウイルス感染症が急拡 大し、高止まりが続いている中、2学期が始まりました。

子供たちが元気に登校できることをとてもうれしく思いま す。学校でも感染予防に一段と注意を払っていきますので、 御家庭での御協力をよろしくお願いします。

まだまだ暑い日が続き、感染 症とともに熱中症も心配され ます。生活リズムを整えること で、どちらも予防できるように 過ごしてほしいと思います。



新型コロナウイルス感染症予防のために御協力ください。 <マスクについて>

- 運動する時や、登下校など熱中症の危険が高い時は、マスク ははずします。マスクをする時は、鼻まで覆うようにつけま しょう。顔の大きさに合わせて、ゴムの長さの調節をお願い します。
- 汚れて交換する場合、感染予防のため、学校のごみ箱に捨て るのではなく、ビニル袋に入れて、持ち帰るよう指導してい ます。予備のマスクやビニル袋を持たせてください。



<登校前にかぜ症状(発熱、咳、のどの痛みなど)があったら>

症状がなくなるまで、自宅で休養させてください。

子供の訴えを聞くとともに、自宅での健康観察をよろしくお願いします。

同居の家族にかぜ症状が見られる場合についても、登校を控えるようにしてください。そ の場合も出席停止になります。

<新型コロナウイルス感染症で出席停止になる場合>

- ○新型コロナウイルス感染症で陽性となった。
- ○新型コロナウイルス感染症で濃厚接触者となった。
- ○かぜ症状でお休みした。

*受診して、ぜん息など、明らかに新型コロナウイルス感染 症ではない病気と診断された場合は、登校しても構いませ ん。それ以外は、時間差で陽性になる場合もあるため、自宅

- で様子をみてください。 ○家族がかぜ症状でお休みをした。
- ○本人または兄弟姉妹が、体調不良で早退した。(兄弟姉妹も一緒に早退します。)



コロナ禍での子供のうつ症状について

国立成育医療センターは、小学生から高校生を対象に「コロナ×こどもアン ケート」を実施し、その調査報告書を公表しています。2022 年 3 月の報告 では、中等度以上のうつ症状のある子供は16%、軽度も合わせると41%に その症状があるという結果であり、コロナ禍前に実施した調査と単純に比較す ると、増加しているそうです。

以下の症状が2週間以上続く場合は、うつ病の可能性があります。

【身体症状】

睡眠障害:夜眠れない。早く目が覚める。朝、起きることができない。 食欲障害:食欲がない。おなかが張る。体重が減った。おなかが痛い。

日内変動:特に朝、調子が悪い。

易疲労感:疲れやすい。だるい。寝ても疲れがとれない。

【精神疲労】

・ 気分の落ち込み。

・ 興味の喪失:何をやっても楽しくない。

気力の低下:何もやる気がしない。

集中力の減退: 焦燥感が強い。

いらいらして、衝動的な行動をすることなどがある。

自分は価値のない人間だと思う。

生きているのがつらい。

うつ病の様子がみられたら

① しっかりと休養をとること

② 生活習慣を、できるだけ整えること。 食生活の見直し、睡眠習慣の改善、適度な運動、長時間のネット接触の回避 などを心掛けましょう。

③子供の話に耳を傾ける。

励ますのではなく、子供の気持ちを軽くするような言葉を掛ける。 ☆症状が強いようであれば、専門医療機関の受診も考えてみてください。







